新型コロナウイルス感染症から子どもを守る取り組みについて

いちごの会　つつ木　みゆき

問　新型コロナウイルス感染症拡大防止の一環として政府は、3月2日以降各地で小、中、高校と特別支援級の一斉休校を要請し、多くの子どもたちが普段と違う生活を強いられました。一方で幼稚園や保育所、認定こども園はその対象にならず開園し続け、保護者の就労のため家庭で過ごすことのできない子どもたちを受け入れてきました。

市にはファミリーサポートという保育をサポートする制度があります。その制度を下支えしているのが民間の派遣型保育ですが、安全と安心を担保しながらこれらを拡充していくことは、子どもをコロナ禍から守り、働きに出なければならない保護者の支援にもつながると思います。

第2波、第3波の新型コロナウイルス感染症対策における派遣型保育の重要性について、市の見解をお聞きします。

答　**（市長）**…派遣型保育は県が所管している保育サービスですので、子どもたちの安全を第一に考えて、県と情報共有しながら連絡調整を進め、適切に対応してまいります。

問　家庭内のストレスで、子どもへの虐待が前年より1割から2割強増加しています。虐待は都市で起こると言われていますが、このコロナ禍で人間関係が希薄になり親子が孤立している今こそ、地域みんなで子どもを見守ることが大切です。虐待防止に向けた、保護者、学校、地域への啓発、周知など注意喚起の実施状況についてお聞きします。

答　**（市長）**…厚生労働省が策定した子どもの見守り強化アクションプランに基づき、保育園や小中学校、学童保育所と連携して子どもの安全確認を行っています。

答　**（保健福祉部次長）**…市の子ども相談員が訪問して見守り活動を行うなど、今後も、関係各機関と連携を取りながら、切れ目ない見守り支援を行っていきたいと思います。

学校における新型コロナウイルス対策について

無会派　相原　志穂

問　本市では昨年、インフルエンザウイルス対策として、柏ケ谷中学校と海老名小学校に抗菌・抗ウイルス機能を備えた、接触感染対策のテープを配置しています。このテープはさまざまなウイルスにも効果があると言われていますが、今後の感染症対策の考えについて伺います。

答　**（教育長）**…抗菌テープは効果がありますが、費用対効果などを検証していかなくてはならないと思っています。

問　放課後の清掃除菌作業は先生への負担が大きすぎるのではと思います。先生には新しいカリキュラムの編成、授業の準備、子どもたちの心の状態をいつも以上に見ていただかなくてはなりません。他市では専門業者に委託している所もあり、有償ボランティアを募る方法なども考えられますが、学校の清掃除菌の考え方について伺います。

答　**（教育長）**…学校は伝統的に子どもたちが清掃をすることになっておりますが、その点は見直さなければならないので、提案された有償ボランティアなども考えていきたいと思います。

問　小学校では遅刻、欠席など学校との連絡は連絡帳を活用していますが、普段から保護者や子どもたちには負担でした。そしてこの新型コロナウイルス感染症です。連絡帳の手渡しは難しくなってくると思いますが、学校との連絡手段について見解を伺います。

答　**（教育長）**…学校メールを見直して、学校からのさまざまな文書もメールで伝えて、出欠席者も保護者からメールで送るようなことも、一つの方法と思いますので、前向きに検討したいと思います。

その他の質問

・各種支援の申請に必要な書類の手数料について
・家庭への新型コロナウイルス対策支援について

ごみ集積所の衛生管理について コロナ禍における図書館のあり方について

いちごの会　田中　ひろこ

問　市が把握している問題のあるごみ集積所の数、戸別収集実施後の集積所の数の変化、集積所は誰が管理することになっているか伺います。

答　**（市長）**…道路上の集積所は管理するのは皆さんです。集積所を6軒に一カ所くらいにするときれいになります。昔は自治会がタッチしてくれましたが今はタッチしません。職員が出向き自治会長や班長に話して集積所を別の場所に移すよう依頼しています。

答　**（経済環境部次長）**…管理が行き届いてない集積所は現在110カ所で、集積所の総数は平成30年末に3千カ所でしたが現在3200カ所です。

問　ダイエーや中新田のスーパーでは資源物回収に取り組んでいます。市としても資源物を削減する取り組みを進めていただきたいが、市は一貫して「いずれは集積所をなくし資源物は戸別収集にしていく」と発信されています。集積所が200カ所増えていますが、どうやって集積所をゼロにしていくのか伺います。

答　**（市長）**…資源物を戸別収集にすると費用がかかるので費用対効果を踏まえ、さまざまな方法を考えていきたいと思います。

問　コロナ対策で図書館が休館し、予約も中止されました。読書を日課としている市民から「とても残念」という声が届き、学校図書室も閉鎖して読書と感想文の課題に困った児童生徒、保護者が少なからずいたと推察します。予約貸出を中止した理由について伺います。

答　**（教育部長）**…電話やメール予約を受けると膨大な数になってしまい、再開時にスムーズな貸し出し業務ができないと懸念されたことから停止させていただきました。今後も来館者および職員の安全を最優先に、コロナ感染拡大防止の対応を図ってまいります。